第一卷第十三號
昭和三年七月廿二日

The Japanese American Weekly
Supplement to The Japanese American News

No. 10321
July 22, 1928, Sunday

週刊日米

定價
一部 十仙
三ケ月 一弗
六ケ月 二弗
一ケ年 四弗
本紙購讀者に限り無料
發行日 每週土曜日
桑港エリス街六五〇
發行所 日米新聞社

教育講話

良き挨拶

「行儀は人を作る」といふ言葉がありますが之は金言であります。人の人格とか智識とかいふものは、少し長く交際して見ないとわかりませんが、態度や言葉遣ひは始めて遇つてもわかるものであります。態度の懇懃な言葉遣ひの丁寧な、相手に對して尊敬を持つて話をする人からは氣持のよい印象を受けて、その人が何となく貴く思はれます。

これと反對に、始めて會ふのにぞんざいな口のきゝ方をして人を人とも思はぬ樣な不謙遜な態度をされると、よしその人がどれ程學識があり何んな手腕家であらうとも、そんなことは二のつぎで兎に角「いやな奴」といふ印象を受けます。無邪氣は結構です。然し無邪氣といふのは惡氣のないといふので、決して粗暴といふことではありません。また世間には言葉や身振は大層丁寧にも何んとなく厭味たつぷりな人がありますが、これは矢張ほんとうの行儀を知らないのであります。

むづかしい禮式は特に習はねば出來ぬことですが、人に會つた時に、笑顔をして丁寧に挨拶をすること位は、極めて簡單なことで誰にでも出來ることであります。ところが此の簡單な挨拶さへ滿足にやらない人が澤山あります。相手に氣持のよい感じを與へる挨拶さへしない人が、なんで立派な行儀作法の出來る筈がありませう。

世の中には、少しばかり成功するとか、ちつと斗り良い地位に坐ると大さう尊大に構へて、他人を見下すやうな態度をしたり、人間らしい挨拶もしないやうな人が時々ありますが、かういふ人を見たらよく〳〵自分に注意して眞似をせぬやうに氣を付けねばなりません。かういふ人は、とても尊敬されることの出來ない人であつて、何かの間違ひで多少良い位地に上つても、それが其の人の行き止まりで、それ以上に進まないばかりでなく其の位地さへ長く持こたへる事の出來ない憐れむべき人であります。

一世の子供達が禮儀を知らぬといふ非難は時々耳にする事であります。しかし之は細い禮式を知らないといふ事ではなく、多くは挨拶の仕方などからうける批評ではないかと思はれます。氣持のよい挨拶をすることは洋の東西を問はず大切な事でナポレオンの妻のジョセフィン皇后が朝、臣下の者に「お早う」と言はれた其の一言のために朝臣が一日中氣持がよかつたと傳へられてをります。行儀は人を作ります。そして良き挨拶は行儀の第一歩であります。

北極漂流者の救助と貴とき人情美

己を捨て他を思ふ犠牲の數々

唯今世界中の人々の眼はオランダ國アムスターダム市の世界オリンピツク會場にあらずして北氷洋上の氷海に凛烈肌を裂く寒氣と烈風と濃霧 吹雪に苦鬪しつゝ嚴然と勇姿を横たへ、四十餘日間千辛萬苦の結果、漸く飢に堪ね、さゝやかな氷上のテンフに骨と皮ばかりになつてふるへながら鬼界ケ島の俊寛の如く半狂亂で空中より救助者のくるのを待つてゐた三組のノビレ北極探險一行の生存者及び其探險者を首尾よく救ふた、貴とき船露國砕氷船クラシン號の甲板上に注がれてゐます。

聞く所に據ると是迄行衛不明であつたノビレ少將一行の數は全部で十六名で其内救助されたのは少將共八人、二人は死し、後の六人は飛行船とともに吹き飛ばされて什舞つて未だに行衛が知れません。

此外此一行を搜索せん爲め佛國海軍大飛行機で出掛けた南極發見の先登者で北極飛行船到達の第一者であるノルウエーの探險家アムンドセン及同乘の一行五人も一ケ月以前に吹雪の中に貴い姿を匿してしまつて未だに行衛知れず。其外露國探險飛行家チユクノヴスキー一行五人も未だに孤島の氷上に落下したまゝ詫しい暮らしをして救助を待つて居ります。此の原稿が印刷に附せられる頃には恐らく此の一行は救助されてゐるでせうが兎に角今迄にこれ等の遭難者を助けんために世界八ケ國の國民約二千人が千哩にわたる渺茫たる北氷洋を縱横し百臺に近き飛行機と二百艘に近い船舶がこれに從事してゐるのであります。

此空前の大悲劇の舞臺上にはしば〳〵西歐人の美はしい人情美が發露されました。ノビレ少將が傷つける脚を引ずりながら涙とともに後に殘された五人と別れるところや、勇壯なるスイスの飛行中尉ルンドボーグが人を助けし後自ら氷上に落下して十二日間氷上で詫住居するところや、露國飛行勇士チユクノヴスキー一行五人が凍死に近い伊太利歩行者二人を助けんため自分等は雪深い孤島に殘留するところや何れも犠牲心と愛他心を遺憾なく發露してゐます。人情美に富むを誇る我が邦人もよく此の鑑鑑を見るがよいと思ひます。

童話

若くなる水

昔、ある處に、お爺さんとお婆さんとがありました。お爺さんはいつもの樣に、山奥で木を切つてゐますと、大層のどが乾いて來ましたので傍の清水をすくつてのみました。

それが何とも言へないおいしい味がするので思はず澤山のみました。水のせいか何だかわかりませんが、眠くなつて來ましたので草の上に横になつて眠てしまひました。

ふと目をさますと、もう夕方になつてゐるので、お爺さんは飛び起きて急いで家へ歸りました。

家では、お爺さんの歸りが遲いのでお婆さんが心配して居ますと、夕方、若い男が

「今日は遲くなつたから心配したらう」

と言ひながら、ずん〳〵家の中へ入つて來ました。お婆さんはびつくりして、

「もし〳〵お前さんはどこの人です。家が違やしませんか」

と言ひながら良く見ますと、不思議なことには其男の着て居る着物はお爺さんの着物です。着物ばかりでなく其の男の顔はお爺さんの若い時にそつくりです。

「なんだか私は夢のやうですがあなたは、ほんとうにお爺さんですか」

「お婆さんどうかしたのかい。一日の間に私を見わすれたのかね」

と笑つてゐます。その聲や口のきゝ方はお爺さんに違ひありません。お婆さんはすぐに鏡をもつて來て見せますと、お爺さんは鏡を見て

「や、これは不思議だ」

とびつくりしました。無理もありません。顔には皺一つなく髮の毛は眞黒くなつて、すくなくも三十位若くなつてゐます。

「なんといふ不思議なことだらう。わしは今日山奥で清水を飲んだが、さてはあの水は若くなる水であつたのか、不思議々々」

と驚いてゐます。お婆さんは詳しい話を聞いて、なる程と思ひましたが、お爺さんばかり若くなつて自分が皺くちやでは困るから、明日は自分も行つて其の水をのんで來やうと、翌日お爺さんに留守を賴んで教はつた道を歩いて山奥へ行きました。

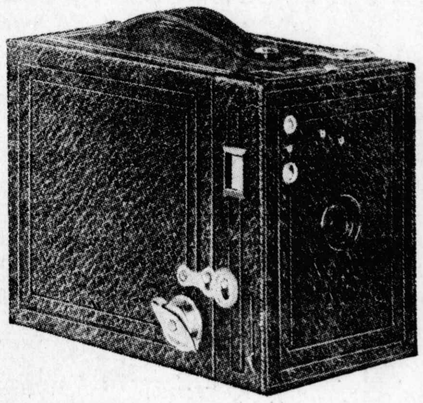
お爺さんは夜になつてもお婆さんが歸つて來ませんから大層心配してゐましたが、とう〳〵その晩は歸つて來ません。そこで夜があけると、すぐに山奥へお婆さんを搜しに出掛けました。昨日の清水のところへ來ましたがお婆さんは見ゑません。

どうして終つたのだらうと、ぼんやりしてゐますと、近所の草の中で赤ん坊のなく聲がします。はて不思議と近寄つて見ますと、お婆さんの着物の中に小さな赤兒が入つて居ました。

「やあ、お婆さんどこに居たのか。あんまり若くなる水を呑すぎて赤兒になつてしまつたのだ。おゝよい、泣くな泣くな」

とその赤んばうを抱いて家へ歸り、ミルクを呑ませて育てたといふことです。

いくら良いものでも度をすごすと反つて害になります。



HOW YOU CAN GET THIS CAMERA:

This offer is open to all members of the Junior Club. If you are not already a member, send us your names, addresses, ages and the dates of your birthdays and we will include you among our growing membership.

ALL YOU'LL HAVE TO DO IS GET TWO NEW 2-MONTHS SUBSCRIPTIONS OR ONE NEW 4-MONTHS SUBSCRIPTION TO THE JAPANESE AMERICAN NEWS WHICH AMOUNTS TO $4.00. Secure either one or two people to sign the coupons below, fill in your name and address, mail or bring in the coupons with $4.00 to our circulation manager, and after verification the FAMOUS EASTMAN CAMERA is yours, absolutely free.

A組 "Class A"

讀み方 READING

かしこい子供

昔或所へ、大きな象を連れて來た人がありました。重さはどのくらいあるかといふことになつて、人々の考へがまち〳〵です。しかしどうしても目方をはかるくふうがつきませんでした。

その時一人の子供が、

『私がはかつて見ませう』

と言出しました。

子供はまづ象を船にのせて、船のよこの水ぎはへしるしをつけました。それから象を下して、今度は石をたくさん積みました。さうして前にしるしをつけた所までつかつた時、その石を下して、何度にもはかりにかけたので、象の目方が分りました。

おさらひ Review

四月。一年中。私。君ガヨ。天長セツ。
石。一ショ。日。二十九日。

字引 Dictionary

昔	once upon a time
或所	a certain place
大きな象	large elephant
連れて來た	brought
重さ	weight
どのくらゐ	how much
考	opinion
まち〳〵	different
目方をはかる	to weigh
くふう	plan
言出しました	suggested
まづ	at first
船	boat
よこ	side
水ぎは	the water's edge
しるし	mark
今度	next time
積み	take on board
つかつた	got into water
何度にも	several times
はかり	scale

書取 Dictation

一、ざう elephant
二、ふね boat
三、こども child
四、めかた weight
五、むかし once upon a time
六、つれてきた brought
七、あるところ a certain place
八、とき time
九、いし stone
十、こんど next time
十一、つみ load
十二、おもさ weight

作文 Composition

つぎの答(answer)を書いて下さい。

一、象はどこにゐますか。
二、目方はなんではかりますか
三、象はどんなしごとをしますか。
四、子供とおとなと、どちらがかしこいでせう。
五、作文がじやうづになると、どんなとくがありますか、

うたがひは
ちしきの
かぎである

Doubt is the key
to knowledge

A組 習字

目方何度船積

B組 "Class B"

讀み方 READING

人の身體

人の身體には二百餘の骨があつて、骨は筋肉に包まれ、筋肉は皮膚でおほはれて居る。胸部はよろひのやうな骨でかこはれて居る。胸には心臟、肺臟のやうな大事な內臟があるから之を保護する爲である。腹の中には胃や腸や種々の內臟がある。頭の中には腦がある。腦は最も大事な物であるから堅い骨でおほばれて居る。顏には目、耳、鼻、口がある。手や足などの運動は筋肉のはたらきである。身體の組立はきはめて複雜なもので、一小部分の損傷も直ちに全身にひゞくものであるから常に身體を大切にしなければならぬ。

復習(おさらひ) Review

つぎの意味をいつて下さい

時。定め。溫泉。自然に。地上。地球。
火山。大抵。全國。附近。世界第一。

字引 Dictionary

身體	the body
二百餘	more than two hundred
筋肉	the muscles
包まれ	be covered
皮膚	the skin
おほはれ	be covered
胸部	the breast
よろひ	armour
かこはれ	be encased
胸	the chest
心臟	the heart
肺臟	the lungs
內臟	the abdominal organs
保護	protection
腹	the abdomen
胃	the stomach
腸	the intestines
種々の	various
頭の中	inside of the head
腦	the brain
堅い	solid
顏	face
運動	movement
はたらき	function
組立	construction
きはめて複雜	extremely complicated
一小部分	a small portion
損傷	injury
直ちに	immediately
全身	the whole body
ひゞく	influence
常に	always

書取 Dictation

一、たいせつ important
二、つねに always
三、ぜんしん the whole body
四、たゞちに immediately
五、てやあし the hand and the leg
六、ほね the bone
七、ゐ the stomach
八、ちやう the intestines
九、むね the breast
十、ひふ the skin
十一、きんにく the muscles
十二、しんたい the body

作文 Composition

次の答を文に書いて下さい

一、人の體には、いくつぐらゐの骨があるか。
二、胸部が、よろひのやうな骨でかこはれて居るのはなぜか
三、體の中で、どこが一ばん大事であるか。
四、胃や腸はなんのためにあるか。

B組 習字

鼻皮膚骨腹胃

家庭らん

家庭の種々の事に就いて皆様と研究して見たいと思ひます日進月歩の今日我が在留同胞子女のために米國の最も進歩した各専門家の意見を集めて御紹介したいと思ひます紙數に限りもありますから毎週追々に發表します讀者諸君もこの點を御了解下され御心づきの事は御注意下さい御質問があれば出來るだけ研究してお答へいたします（家庭欄記者）

育兒の栞

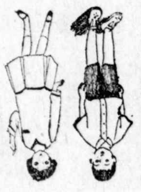
◎人工營養（一）

ベビーを育てるには母乳を以てするが最も自然であり且最もよい方法たることは度々申した通りであります。然し母親が病氣の爲め授乳することが出來ぬとか乳の分泌不足である時などには母乳で營養することが出來ません。此の場合には乳母を雇ふが乳兒の健康上には一番よろしいのですが、之は經濟上その他の點から此國では殊に殆ど不可能のことでせう。そこで止むを得ず、他の營養品をもつて人乳に代へねばなりません。而して現今一般に行はれてゐる人工營養は云ふまでもなく牛乳營養が重もであります

▲人乳營養と牛乳營養の比較

牛乳で育てられて居る兒は人乳で養はれてゐる兒に比べて一體に抵抗力が弱い。そして色々の疾病にも罹りやすい傾きがあります乳兒の死亡率を見ましても牛乳營養兒が人乳營養兒よりも多いと云ふことは統計表の示すところであります

その上牛乳を用ふるには色々手數を要します。消毒もせねばなりません。哺乳時毎に温めて與へねばなりません。又一々適當に薄めるとか糖分を加へるとかいふ面倒があります。これに比べると人乳は簡單であり至便であります。そして何等の費用も要しません。何時、何處でも必要な時に與へられる。又乳房から直接に吸ふのですから黴菌などの入る憂ひはなくいつも清潔であります。夏期だからといつて腐敗する心配など勿論ない。そして乳の温度はいつも一定して丁度適當な温かさになつて居ます。牛乳を用ふる勞多くして然もあやまちのあり勝ちなのと比すべくもありません。それ故母親はなるべく授乳の出來るやうに心懸けべく少くとも最初の三ヶ月は大切にて離乳の頃まで數ヶ月母乳を與へることが出來れば此上ありません。



愛兒の躾け

△子眞似と親のたしなみ

俳人一茶には人に知られた名句があります。中にも子煩惱であつた爲めか子供に關する作品には人々の肺腑をゑぐるやうな警句が澤山あります。今其一二を言へば「這へば笑へ二つになるぞ今朝からは」の如きは如何にも愛兒が前に正月氣分を表現して居ります。また「露の世は露の世ながらさりながら」の如きは愛兒と死別して血を吐くやうな思ひをされたことが忍ばれます。ところが或る時に「鵜の眞似は鵜より上手に子供かな」と詠じたことがあります。察するに子供の眞似の巧なのを見た時に彼の琴線が自鳴したものでありませう。何は兎もあれ子供程世の中によく物を眞似るものはありません此まねるといふ事が教育の第一歩で其第一歩の標的を與へるものは親でありますから親御は餘程自重警戒して平常の起居動作をなさねばなりません。謂ふ迄もなく親御の動作をまねる子供自身には其動作の善惡を見分け區別するの力はありません。只見たり聞いたりした儘のことをそのまゝまねるのが自然でありますから親御が迂濶に下劣な言語擧動をしたり、不謹愼なことをしたり、喧嘩口論をしたり、罵言讒謗したりするのは絶對に謹まなければなりません「瓜の蔓に茄子はなりません」とか「鳥の子は鳥」など言つて親が自棄するのは愚の極不謹愼の極であります。

米國行儀禮法

◎結婚式の行列（一）

同胞子女が日に増し成長して行くにつれ是より結婚式がいよ／＼多くなり、お目出度が殖ねて參りますのはよろこばしい次第であります。左は最近斯道のオーソリチーと言はれてゐるピークマン夫人の示された通例の結婚式行列順序であります。

結婚の擧式前に大抵行列の下稽古を致すのが例でございますがその行列は

◆花嫁の方

先に先導者としてアシヤーが二人づゝ列を作りてあゆみ、その後へブライド・メードがこれも二人づゝならんで歩を運ぶ。その次が單獨のメード・オブ・オナー又はメトロン・オブ・オナー。その次が花娘等、最後が花嫁で花嫁は父君の腕にすがり靜かに歩を運ぶ。その後に花嫁のひくトレーンを持つページ等（これは略してもよし）之を形に示すと

アシア　メード　メオ花娘
●●　○○　○　○花嫁
●●　○○　○　◇父君
●●　○○

右のうち「メオ」はメード・オヴ・オナー、花娘は一人或は二人乃至四人が二人づゝならんであるく。最初より行列は二人づゝならぶのはなるべく丈の低いのが一組となつて先に導く。行列のならびの隔たりは四歩位づゝ。それから最後に八歩隔てゝ花嫁及び父君が進む。但し行列の進行は音樂に隨ひ、軍隊の如く左足より歩みを始める。

和食洋食 料理献立

◎コーンミール ワッフル

新案のコーンミールのワッフルの作り方を紹介します

▲麥粉　カップに一杯半
▲コーンミールをカップに一杯半
▲砂糖　テーブルスプーン二杯半
▲ベーキングパウダー茶匙三杯
▲玉子二箇と塩茶匙に半分
▲ミルク　カップに一杯半
▲バター　テーブルスプン四杯半

始めに麥粉とコーンミールとベーキングパウダーと砂糖をこしそれに玉子の打つたのと、ミルクとバタの溶かして混入しだのを混ぜ、よく混合してワッフル鍋でやく。このワッフルの上へアイスクリームをのせ、その上へとけたバターと砂糖とシーラツプとを煮てソースにしたのを掛て晩餐の食卓に出すこともあります。

◆クリーム ジエリー

「ジエロー」一袋を處方通りジエリーを作り、これを冷やして稍固まつた頃、其半分を型に入れ殘りの半分に甘く味つけたホヰップド・クリームを投入しうんと強く打てば全部泡のやうになる。此の泡のやうになつたのを前の型の中にある半分のに足し、そのまゝ氷上にて冷しかためる。型より拔く時は一瞬時熱湯に型を入れすぐ引き上てうつぶせにあける。

◆玉子飯

これは冷飯の利用も出來ます。まづ玉子をよくかきまぜ、葱をこまかく刻みます。そしてフライ鍋にバタを煮たせ、葱をいためて御飯を入れ、塩と胡椒で味をつけ、杓子で焦げつかぬやうまぜながら煮て、玉子を入れ、全體に行き渡らせ火が通つた時下ろします。

家庭で出來る 冬物洋服の保存法（二）

■乾燥に就ての注意　晴天の續いた二三日目を選び午前十時頃より午後三時頃までの時間内に空氣の流通の最もよろしい場所に於て行ふことが最も必要であります。尚色合によつては直射日光を避けなければなりません

■アイアンの必要　濕氣の多い季節には乾燥するかはりにアイアンをかけます。

■乾燥後のブラシ　乾燥後は必ずブラシを掛けることを忘れてはなりません。尚時候外の服を始末する場合には其汚れに應じて適當に處理した上温氣の少き場所を選び全體の形をくずさぬやうにし、且毛織物では特に防蟲の爲めモス、ボール或はナフタリン樟腦などを充分に入れ置くが必要であります

■ブラシ掛け　平生着は毎日ブラシをかける事が必要であります。但し羅紗或はアストラカン等の起毛した毛織物はその起毛の方向にブラシを掛けます。又起毛しないものは常に一定の方向にブラシを掛けます。

流行

▲此頃眞紅の靴がはやつて居ります。眞赤の帽子とつり合ひ美しく見えます

▲スカーフは色の極派手な鮮明の模樣のがはやります

▲白キツドの手袋は復活し、また眞赤の手袋も流行し出しました

米國の習慣

婚約

青年が娘の父親に向つて正式に結婚の申し込みをし、その承諾を得て婚約が成立しました時には青年の兩親は花嫁となるべき娘の兩親をすぐ二十四時間以内に訪問するのは米國の習慣であり禮儀であります。

病氣とか他の事故の爲めに兩親が揃うて訪問することが出來なければ片親の何れでも成るべく早く挨拶に行くのが至當とされてあります。若しも青年に兩親がない時には叔父叔母なり近親の人が兩親の代りとして行くのが禮です。

たとへ其の人が喪中であつても此の禮訪は差支なくおこなふ事になつて居ります。

婚約を正式に發表する前に婚約した男女は先づその近親兄弟叔父叔母や最も親い友人にこのことを告げ遠隔の地なら手紙を出して報知して何月何日頃發表する故それまでその心組でゐるやう豫め傳へるのが至當となつてゐます。その報知をうけた花嫁側の親戚は花嫁を訪問して歡迎の意を表します。花嫁になる娘は必ずその訪問の答禮に行くべきことになつてゐます

人事相談

女の過去を知りて

問「此前の週刊日米に女は復活さへすれば過去の過失は葬つてもよいやうな事がありましたが小生は自分の最も愛する、そして近く結婚しやうと思つてゐる若い婦人から、意外なことを打明けられました。それは彼女のあやまちし過去のことです。然し僕は彼女を猶愛してゐますので、それを知つて非常に心の惱みがあります。もし彼女と結婚しても此惱みを忘れ幸福でゐられるでせうか（羊市一青年）

答「其婦人の過去の事歷次第ですが、自己の過失を悔悟して萬事を貴方に打明ける程信實心があれば少くとも其婦人は善良に立返つてゐる方としか思へません。兎にかく過去の過失は其婦人の秘密で、其汚點を拭ひ去つた以上何も貴方がそれを新しく憂ひたり惱みの種にする要はなからうと思ひます。米人はかゝる際萬事を忘れて新生者として婦人を迎へます。

問「小生は今年十九才、働いて母一人をヘルプしてゐます。母も賃仕事をして我々は暮してゐますが小生が二年以來心を許し合つた少女と結婚するに母は小生との疎隔を恐れて許して與れません。母と未來の妻、何れを擇ぶが至當でせうか（家愛生）

答「孝と前途との岐路難問題ですね。一人の母に背くも無論いけません。良法は其少女を母に近づけて二人で共力して母を撫愛することです

言葉の遣ひ方

挨拶 Salutation

先生「Thank you for your invitation, but I have an engagement for that evening. I am very sorry. の意味を日本語で言つて下さい。斷るのですから成るだけ丁寧な言葉をつかつて、川村さん言つてごらんなさい」

川村「いへません」

先生「英語を其のまゝ直して言はないでも意味を言へばよいのです。行けないと斷るときに何と言ひますか」

川村「行けません」

先生「第一にまねかれた禮を言つて下さい」

川村「ありがたうございます」

先生「何を有難うですか」

川村「まねかれて有難うございます」

先生「まねかれて、ではよその人の事を言つてる樣です。自分がまねかれたのだから、田中さん」

田中「まねいてくれまして」

先生「くれまして、をもつと丁寧に」

田中「くださつてですか」

先生「さうです。皆さんは知つてゐるのです。度々使へば自然に出て來ます。始めから言つて下さい」

田中「まねいて下さつて有難うございます」

先生「それから、斷りを言ふのです。伊藤さん」

伊藤「engagement は何ですか」

先生「用事がありまして」

伊藤「用事がありまして……行かれません……I am very sorry は何ですか」

先生「山田さん」

山田「殘念です」

先生「さう。殘念ですが、日本語では殘念を前につける方がよろしい。それから『その晩は』をどこへ入れますか」

山田「用事がありまして行かれません。その晩は」

先生「その晩は、を始めにつけて」

山田「その晩は用事がありまして行かれません」

先生「よろしい。みんなタブレツトを出して書いて下さい。

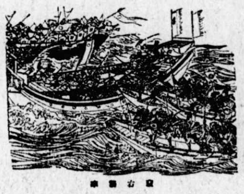
「おまねき下さいまして有難うございます。殘念ですがその晩は用事がありまして上がれません」」

日本歷史

History of Japan

○元寇 The Mongolian Invasion

支那の北の方に蒙古(mongolia)といふ國がありましたが、だん／＼勢が強くなつて支那の大部分(a greater part)を從へ(brought to subjection)國を元と名づけました。この元が日本の紀元千九百四十一年（一二八一ＡＤ）に十萬(100.000)の兵を率ゐて(leading)日本の九州へ攻めて來ました。日本では鎌倉幕府(the Kamakura government)の時でしたが、前から用意をしてあつたので少しも恐れず、反つてこちらから敵を襲ひ(attack)元の兵をなやましました(they were rapulsed by the Japanese army)丁度この戰の時に大風が吹いたので敵の軍艦(warships)が大抵くつがへり(capsized)殆んど元の兵は皆殺しになりました(were annihilated)これを元寇(the Mongolian invasion)と言ひます。元はこれに懲りて(had a lesson)再び日本に攻めて來ませんでした。



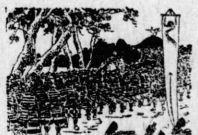
蒙古襲來

質問

一、元はどこから起つた國ですか。
二、日本のどこへ攻めて來ましたか。
三、元寇とは何のことですか。
四、元の兵と日本の兵と、どちらが勝ちましたか。

○北條氏の滅亡 The Fall of the Hojo Family

元寇の後十年ばかりたつて後醍醐天皇(第九十六代)が位につかれました。天皇は、鎌倉幕府が皇位繼承(succession of the Throne)の事にまで干渉する(interfere)のを憤られ(was indignant)鎌倉幕府を亡さうと謀られました(planned)此の時幕府では北條高時が奢に耽り(became extravagant)政治を怠つて居りましたので天皇は諸國の武士に使を遣つて勤王の軍(loyalist army)を起すやうに勸められました。



楠正成、護良親王を始めとして足利尊氏、新田義貞など多くの武士が諸國に兵を擧げ終に鎌倉を陷れ(captured)北條氏を滅しました。之は今から六百年ばかり前の事で、源頼朝が鎌倉幕府を作つてから百四十二年の後であります。

質問

一、鎌倉幕府は誰れが始めたのですか。
二、鎌倉幕府を滅ぼした天皇はどなたですか。
三、誰が勤王軍を起しましたか
四、後醍醐天皇は何故鎌倉幕府を亡さうとなさつたのですか

英文和譯

"Say, Jim," said the friend of the taxi-cab driver standing in front of the machine, "there's a purse lying on the floor of your cab."

The driver looked carefully around and then whispered:

"Sometimes when business is bad I put it in there and leave the door open. It's empty, but many people will jump in for a short drive when they see it."

貸自動車の御者の友達がミシンの前へ突つ立つて

「おいヂム！中に財布が落てるぜ」

と言ふ、と御者はソツと周圍を見廻して小聲で

「商賣が閑な時にはワザと中へ落しておいて戸を開けておくんだ、空つぽなんだが、短距離の客が澤山飛び込んで來るよ」

笑ひ草

不埒な會計掛が少からぬ金を私消した。そこで其主人が此の男をどう處分してよいかと友達に相談した。

「すぐに解雇して仕まへ」と英國人が言つた。

「いや其のまゝ傭つておいて給金から差引く方がいゝ」とスコツトランド人が言つた。

「處がね、やられた金高が給金よりもずつと多いんだ」と主人が言つた。

「そんなら、その人間の給金を上げるさ」と言ふのはアイルランド人であつた。

※——※

「ジヨン、おまへはなぜそんな變な言葉を遣ふのです。どこで覺へて來たのです」

「でもねお母さん、シエークスピアが遣つてゐますよ」

「そんなお友達と遊ぶのはお止しなさい」

讀者より

御社御發行の週間日米紙は小生如き獨身者にも最も善き教師であることを御禮申しあけます。第一號第一卷四頁會話の部七番目「ただ今かへりました」は(When you come back home)とありますが小生には解りませんから何時か紙上で教へ下さい

答　御注意有難う英譯が略してありまして（　）の中のは譯ではなくて註でありました。英語では歸宅の時挨拶しませんから I have just come back といふ譯をせずに註を加へた次第でした

ROMAJI DOWA

ROMAJI DOOWA

Hitomane

Arutoki ichiwa no ookina washi ga, sora kara orite kite, makiba ni ita kohitsuji wo tsukande dokoeka tonde yukimashita.

Kinjo no ki no uede mite ita karasu ga,

"Ore mo ano mane wo shite miyoo." to, sora takaku maiagatte, sore kara ippiki no futotta kohitsuji wo megakete, sora kara tobiorite, ikinari kohitsuji no senaka wo tsukami mashita.

Tokoro ga, hitsuji no hoo ga ookii node doosuru kotomo dekimasen. Jibun no hoo ga tsurete yukaresoo desu. Kore wa dameda to, nigeyoo to shimashita ga, chiisa na tsume ga hitsuji no keni, karamatte nige raremasen. Bata bata yatte imasuto, hitsujikai ga kakete kite,

"Karasu no kuse ni, namaiki na mane wo suru.' to tsukamae rare, hane wo kirarete, kodomo no omocha ni motte ikare mashita.

ローマ字綴り

Latin spelling

ア a	イ i	ウ u	エ e	オ o
カ ka	キ ki	ク ku	ケ ke	コ ko
サ sa	シ shi	ス su	セ se	ソ so
タ ta	チ chi	ツ tsu	テ te	ト to
ナ na	ニ ni	ヌ nu	ネ ne	ノ no
ハ ha	ヒ hi	フ fu	ヘ he	ホ ho
マ ma	ミ mi	ム mu	メ me	モ mo
ヤ ya		ユ yu		ヨ yo
ラ ra	リ ri	ル ru	レ re	ロ ro
ワ wa	ヰ i	ウ u	ヱ e	ヲ o
ン n				
ガ ga	ギ gi	グ gu	ゲ ge	ゴ go
ザ za	ジ ji	ズ zu	ゼ ze	ゾ zo
ダ da	ヂ ji	ヅ zu	デ de	ド do
バ ba	ビ bi	ブ bu	ベ be	ボ bo
パ pa	ピ pi	プ pu	ペ pe	ポ po

例 Example

コンナ リツパ ナ ボウシ
Konna rippa na boshi

トウキヨウ．オカアサン
Tokyo okaasan

おいしい
おいしい
甘栗利用法
生栗（皮をむいたもの）燒栗
栗の御飯
栗のきんとん
チキンスタフ
の好材料がありますシーズン以外には良い品がないのでお困りでしたが當店にては何時にても優良品を大勉强にてお需めに應じます

おなじみの
東洋軒
美術的袋入り氣の利いたお土産の代表品
地方からの御注文は特に迅速確實に取扱ひます
桑港ブキヤナン街一七〇八
電話ウエスト四二五一